

試して!
比べて!
確かめて!!

ごみ袋試作品の モニターを募集します



市では、現在、指定ごみ袋の見直しを検討しています。このたび、現在のサイズ（大・中・小）で、厚み（厚い・薄い）を変えた6種類の試作品（取っ手付き）を作成しましたので、次の要領でモニターを募集します。試作品をご使用いただき、ご意見をお寄せください。

◎募集要領

●**応募資格**
市内在住の方で、1世帯につき1人まで

●**募集人数**
袋の大きさごとに募集します。
・大 50人 ・中 30人 ・小 30人

※応募多数の場合は、先着順とします。
※モニターをお願いする方には、2月26日(金)までに試作品を郵送します。

●**活動内容**
1か月程度(8回)使用し、アンケートにお答えください。

●**応募期間**
2月15日(月)～19日(金) (必着)
※期間外に応募があったものについては、無効とします。

●**応募方法**
次のいずれかの方法で応募してください。

- ① 廃棄物リサイクル課、総合事務所地域行政課、南支所、埴生支所、公園通出張所、厚陽出張所に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し提出
- ② はがきまたはE-mailに郵便番号、住所、氏名、生年月日、電話番号、世帯人数、希望する袋のサイズ、「ごみ袋モニター応募」の旨を記入し、応募先に送付

※袋のサイズは、ご希望に添えない場合があります。

【問い合わせ・応募先】
〒756-8601 山陽小野田市役所
廃棄物リサイクル課 (☎ 82-1147)
E-mail : recycle@city.sanyo-onoda.lg.jp

「消費者の会」のみなさんと 試作品について検討しました

現 在使用中の指定ごみ袋は、「結びにくい」「裂けやすい」という声が多いため、市では「消費者の会」のみなさんの意見を参考にしながら、見直しに向けた試作品の検討をしてきました。

まず、材質についてですが、現在のごみ袋は「高密度ポリエチレン」(※1)が使われています。県内他市もほとんどが同じ材質を使用していること、製造単価が比較的安く抑えられること等から、現状のままで良いのではという結論にいたりしました。

次に「結びにくい」という点については、ごみ袋に取っ手をつけ、厚さを現在と同じもの、薄いものの2種類を用意し、使い勝手を比較することにしました。

モニターのみなさんの率直なご意見をお聞かせいただき、指定ごみ袋の仕様を決定する際の参考にしたいと考えています。



1月に実施した検討会。他市のごみ袋も参考にしました。

< *1 > 高密度ポリエチレンの特徴

長所	<ul style="list-style-type: none"> ・製造単価が比較的安い ・ある程度薄くしても強度が保てる ・中身が見え過ぎない(半透明のため)
短所	<ul style="list-style-type: none"> ・伸びにくい ・先のとがったものが当たると裂けやすい